

# みやざきデジタル施設園芸産地構築事業

農産園芸課 48,994千円  
【財源:国庫、一般財源】

## 事業の目的

施設園芸におけるデジタル技術を活用した栽培環境の最適化により生産者の収量向上を図る。

## 事業の概要

### (1) 事業内容


#### ① データ駆動型施設園芸推進事業

令和4年に収集したデータ共有基盤に蓄積するハウス内環境データ等の維持・増大

#### ② データ共有基盤活用実証事業

- ・ データ共有基盤と連結する環境測定機器や測定項目の拡充に向けた実証
- ・ A I分析などデータ共有基盤の機能拡充 等

### (2) 事業の仕組み

①②県  民間企業等

### (3) 成果指標

プロジェクト参加農家の反収

現状（令和4年）きゅうり	18 t / 10 a	→	令和7年	25 t / 10 a
ピーマン	11 t / 10 a	→	令和7年	18 t / 10 a

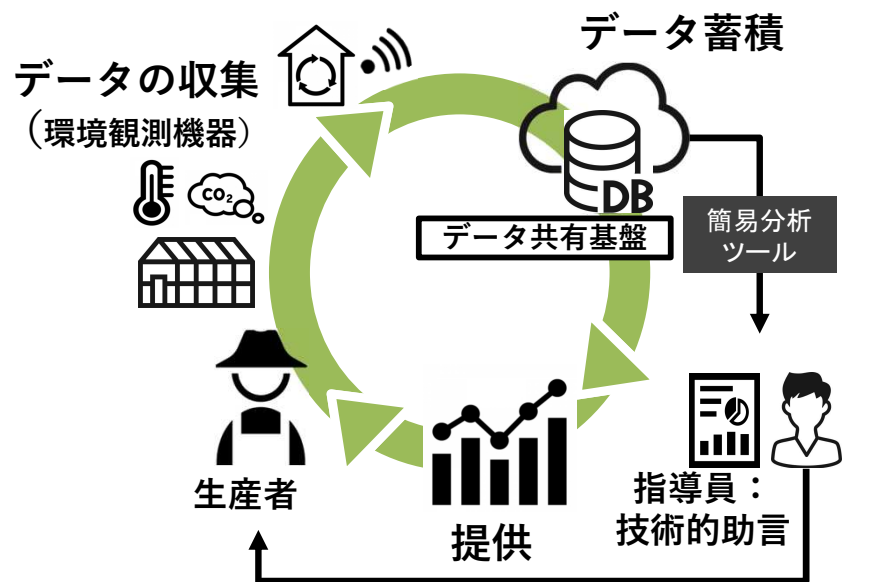
## 事業の期間

令和5年度～令和7年度

# 【別紙】 みやざきデジタル施設園芸産地構築事業

## ① データ駆動型施設園芸推進事業

- ・ データ共有基盤の維持や生産者の増加に伴うハウス内環境データ等の増大



【環境測定機器】 (イメージ)

## ② データ共有基盤活用実証事業

- ・ データ共有基盤に追加する各種データとの関係実証  
環境データ (かん水量、画像等)、環境測定機器
- ・ 生産者に提供する画面の開発・拡張
- ・ 蓄積データのAI分析

